

低入札価格調査制度の根拠資料一覧

<根拠資料一式>

様式	別紙	作成時の注意点
入札根拠書	資料 1	入札者が、入札を行った価格で履行が可能と判断した具体的要点を箇条書きで記載。
積算内訳書	仕様書使用	入札の際使用した仕様書に工数、金額を記載のうえ積算内訳を作成。
作業予定者名簿	資料 2	<ul style="list-style-type: none"> ① 本表適用業務において、対象業務（積算内訳書（人件費分）に記載している算出項目の全ての業務について作成すること。 ② 仕様書等に定める管理者（業務責任者等）については、必ず記載すること。 ③ 記載された人数が合計と積算内訳書（人件費分）の人員に満たない場合は、採用予定（例えば、ハローワークへの求人等）について具体的な聞き取りを行う。
現契約業務の状況	資料 3	<ul style="list-style-type: none"> ① 現在、契約中で、かつ、履行中の物件に記載すること。 ② 契約の相手方に確認する場合がある。
既契約業務の状況	資料 4	<ul style="list-style-type: none"> ① 既に契約期間が満了（継続契約等で更新時期が満了した物件も含む。）し、かつ、適正に履行を終えた物件について記載すること。 ② 契約の相手方に確認する場合がある。

資料1（記入例）入札根拠書

年 月 日

入 札 根 拠 書

〇〇〇〇 長 様

〇 〇 〇 〇 株式会社
代表者職・氏名 _____ 印

1. 業務名 〇〇〇〇〇〇業務
2. 入札年月日 令和 年 月 日
3. 入札金額 金 円
4. 根拠資料

- ①積算内訳書（仕様書使用）
②配置予定者名簿（資料2）
③現在契約している同種業務の状況（資料3）
④過去に契約し履行を完了した同種業務の状況（資料4）
⑤貸借対照表（会社使用のものを提出）

5. 入札理由

（入札者が、入札を行った価格で履行が可能と判断した具体的要点を箇条書きで記載）

資料 2 (記入例) 配置予定者名簿

配 置 予 定 者 名 簿

本表対象業務 | 警備業務

役職名等	氏 名	資格免許等	人件費単価
警備責任者	〇〇〇〇	施設警備検定 1 級	
警備員	〇〇〇〇		
警備員	〇〇〇〇		
警備員	〇〇〇〇		

役職名等	氏 名	資格免許等

業務ごとに名簿を作成してください。

資料3（記入例）現契約業務の状況

現在契約している同種業務の状況

契約年月日	契約内容	契約金額（千円）	契約相手方	契約期間	委託対象面積	備 考
年 月 日	警備業務	〇〇〇〇	〇〇〇〇株式会社	年 月 日～年 月 日		

- ※ 入札参加物件に関連した契約物件について記載してください。
- ※ 契約相手方は、可能な限り詳細に記載してください。
- ※ 契約期間において、長期的に契約されている場合でも更新終了時期を契約期間の終期に記載してください。

資料4（記入例）既契約業務の状況

過去に契約し履行を完了した同種業務の状況

契約年月日	契約内容	契約金額（千円）	契約相手方	契約期間	委託対象面積	備 考
年 月 日	警備業務	〇〇〇〇	〇〇〇〇株式会社	年 月 日～年 月 日		

- ※ 入札参加物件に関連した契約物件について、平成26年4月1日（過去5年間）以降で履行を終了した物件を記載してください。
- ※ 契約相手方は、可能な限り詳細に記載してください。
- ※ 契約期間において、長期的に契約されている場合でも更新契約が終了した物件は記入してください。